

## 令和 7 年度

## 日本型教育の海外展開 (EDU-Port ニッポン) 応援プロジェクト 採択事業

No.	申請機関	事業名	概要
②	学校法人郁文館夢学園	<p> Bangladeshにおける日本型教育モデル校の運営と日本型教育の普及</p> <p>【Bangladesh】</p>	<p> Bangladeshにおいて、日本型教育のモデル校を運営し、全人教育を基盤に給食や清掃活動、部活動、運動会、文化祭などを導入している。モデル校への教育関係者の視察受入れ、同国教員に対する日本型教育の研修実施、地域での清掃活動などを通じて、日本型教育への理解促進と普及を図り、Bangladesh全体の教育水準向上を目指す。</p>
③	名古屋経済大学市邨高等学校	<p> 対話的学びと交流から取り組む ESD 活動 ～若者意識の変容と考察～</p> <p>【日本・台湾・韓国・カンボジア・ヨルダン】</p>	<p> パートナーシップ協定校(国立台湾鳳山商工職業高校・埼玉県立越谷北高校)、専門家、地方公共団体、企業と連携し、ICT を活用した双方向型の対話的な学びを行う。協働活動を通して難民問題・貧困問題に取り組み、SDGs に貢献することで、若者の自己肯定感を醸成する。予測困難な時代において、対話的学びの海外展開を通して学び続ける力を確保し、国際秩序に貢献する姿勢を世界に発信する。</p>
④	Indiana Global Learning Center	<p> 日本に特徴的な生物資源を活用した教材の開発と ICT の活用による科学教育の実践</p> <p>【アメリカ、ポルトガル、ドミニカ共和国】</p>	<p> アメリカ合衆国および日本の教育研究者が、共同で日本に特徴的な生物資源であるアサガオを用いた教材の開発を行う。またその教材を活用し科学教育を実践する。ポルトガルおよびドミニカ共和国において、科学教育に求められる実験や観察の機会が限定的な学校に所属する児童生徒、さらにはホームスクーリングなど多様な学習環境にある児童生徒に対して、ICT の活用による質の高い科学教育を提供することを目指す。</p>
⑤	神戸山手グローバル中学校高等学校	<p> 英語イマージョン協働プロジェクト — 英語で学ぶ数学とプログラミングによる国際探究学習</p> <p>【フィリピン、インド】</p>	<p> 本校は、文部科学省高等学校 DX 加速化推進事業に指定され、ICT を活用した個別最適化教育や英語によるイマージョン学習を展開している。フィリピン及びインドの中等教育機関と連携し、「英語で学ぶ数学・プログラミング」の実践を通じた協働探究学習をオンラインで実施する。また、生徒同士が国境を越えて協働し、創造的かつ論理的思考を育成する国際 PBL (課題解決型学習) を実践する。</p>

⑥	学校法人菊武学園 名古屋産業大学	ネパールにおける「ゼロカーボンスクール」の活動自走化支援 【ネパール】	ネパールのルンビニ州ティロットタマ市をモデル都市として、現地カウンターパートのドゥルガダッタ中等学校と連携し、緑化活動、省エネ活動等により学校生活のカーボンニュートラルを探究する「ゼロカーボンスクール」の活動自走化に向けた教員研修（集合研修、巡回訪問）を実施する。
⑦	株式会社アフレル	サウジアラビア児童の未来創造力を育む日本型 STEAM 教育の展開 【サウジアラビア】	サウジアラビアの児童を対象に、日本製プログラミング教材を活用した、ものづくりを通じて学ぶ STEAM 教育を実施する。「探究・協働・表現」を重視した日本型 STEAM 教育を通して、現地児童らの問題解決力・創造力・表現力を育む。また、現地教員向けの研修や日本国内の教員との交流機会の提供により、本プロジェクト後も持続可能な教育体制を構築する。
⑧	株式会社 With The World	日本とアジア諸国等の相互理解/SDGs 促進に向けた国際協働推進事業 【インド、インドネシア、タイ、台湾、フィリピン、ベトナム、カザフスタン、ガーナ】	世界 67 カ国の教育ネットワークと実績を活かし、アジア諸国等と日本の学校をオンラインでつなぎ、探究型の国際協働学習を展開する。生徒たちの SDGs の関心分野ごとチームに分かれ、異文化理解・論理的思考・課題解決力を養う Project Based Learning(PBL)プログラムに参加し、探究学習の国際通用性の検証や教職員研修にもつなげる。国際協働を通じて、双方の教育の質向上と持続可能な開発への貢献を目指す。
⑨	株式会社内田洋行	カンボジアの子どもたちの 21 世紀型スキルの習得を目指したデジタル学習コンテンツの開発と教員研修 【カンボジア】	これまで 8 年間、カンボジア、シエムリアップ教員養成大学と共に、ICT 教育の改善、デジタルコンテンツの開発、学習者中心の小学校英語教材の開発を行ってきた。今回、21 世紀型スキルのデジタル学習コンテンツを開発し、都市部、農村部で教員研修を実施する。研修を通して、カンボジアの伝統・文化を加味しながら、日本で実践されている「対話的学び」の「カンボジアバージョン」を創り上げていく。

⑩	カシオ計算機株式会社	インドネシアでの関数電卓を使った探究型教育の普及・定着支援事業 【インドネシア】	インドネシアの教育施策で謳われている、自ら考え学び続ける人材育成への貢献を目指し、前年度に引き続き関数電卓を用いた探究型授業を開発・実証する。今期はこれまでの対象校の中からモデル校を選定し、教員研修を実施する。研修後は授業をモニタリングして技術的フォローアップを強化し、思考力の向上に寄与する授業実践の普及・定着を支援していく。
⑪	カシオ計算機株式会社	関数電卓を用いたエジプトでの探究型数学教育事業 【エジプト】	エジプトではカリキュラム改革に伴い、教師に馴染みの薄い探究型指導の重要性が高まっている。1期目にて構築した教師研修のスキームを発展させ、私立校のみならず教育省管轄の公立校や Egypt-Japan School(EJS)と協働で、探求型指導の研修を企画・実施していく。また、研修後に授業での定着までサポートをすることで、最終的に生徒自身が関数電卓を用いて主体的に学べる探究型授業の実現を目指す。
⑫	株式会社 KJ ホールディングス	東南アジア圏における幼稚園～高校等の学校、学習塾・予備校の経営、模擬試験事業を含む教育関連事業の展開 【ベトナム】	河合塾グループは、学習塾・予備校事業や模擬試験・非認知能力の可視化等のアセスメント事業、幼稚園・中学校・高校等の事業を日本で展開してきた。そのノウハウを活かし、初期はベトナムを対象にしつつ、将来的には東南アジア全域を対象を広げ、現地教育機関・企業と連携し、現地ニーズに即した教育サービスや学校の展開を行い、教育品質の向上と進路選択機会の拡大を目指す。
⑬	株式会社 Classroom Adventure	アジア地域におけるゲーミフィケーションを活用した情報リテラシーの向上 【台湾、タイ、インドネシア】	情報リテラシーの向上は、日本に限らず世界的な教育課題である。Classroom Adventure では、アジア地域を中心に、ゲームの仕組みや要素を教育に応用する「ゲーミフィケーション」の手法を取り入れた情報リテラシー教育を展開している。代表的なプログラムには、楽しみながら情報検証のスキルを学べるゲーム型教材「Ray's Blog」や、若者がチームでファクトチェック力を競い合う国際大会「ユースファクトチェック選手権」がある。こうした取り組みにより、若者たちが主体的に、かつ持続的に情報リテラシーを身につけられる学習環境の普及を目指している。

⑭	Sunny Animal Hospital (サニー動物病院)	カンボジアにおける小動物臨床医療の発展を目的とした獣医師人材育成支援事業 【カンボジア】	カンボジアにおける小動物医療分野の教育機会不足に対応するため、日本の獣医師および教育機関等と連携し、現地の獣医師・学生・教員に対する OJT・研修支援と相互スタディーツアーを実施する。継続的かつ多面的な教育機会の提供を通じ、同国の獣医師を育成すると共に獣医教育の基盤を構築し、小動物臨床医療の発展を目指す。また、日本の大学等との協働を通じ、日本国内の獣医学の国際化および人材育成にも貢献する。
⑮	株式会社すららネット	算数・数学のデジタル学習と国際コンテスト開催を通じた非認知能力育成の成果検証 【インドネシア、スリランカ、エジプト、カンボジア】	途上国・新興国で、デジタル学習を通じた非認知能力の向上に貢献すること目指している。スリランカにおいて、長年教材を導入している NGO で、Surala Math による学習が非認知能力に与える効果を検証の上、その結果をもとにより効果的な教育実践を検討し、他国にも展開する。また、事業展開国と連携して2つの国際イベントを開催する。イベントを通して、学習意欲や自己肯定感の向上に取り組むとともに、その効果を検証し、今後の効果的な教育事業実践に向けた知見を蓄積していく。
⑯	株式会社セルフウイング	ベトナムにおける9歳から大学・社会人向けアントレプレナーシップ教育の普及 【ベトナム】	日本で開発・研究された、初等教育から高等教育（社会人）までの成長段階に合わせたカリキュラムを、指導者研修、カリキュラム検証、アントレプレナーシップワークショップ、アントレプレナーシップ教育ワークブックの出版などの活動を通して、広くベトナム国の公教育に導入する。 また、現地で得た知見を日本の教育現場に還元し、日越の教育における総合発展を目指す。
⑰	大日本図書株式会社	カンボジアにおける質の高い算数デジタル教科書の普及促進 【カンボジア】	カンボジアでは、内容が正確な質の高い教科書が求められており、公益財団法人 CIESF（シーセフ）がカンボジアに設立した CIESF Leaders Academy の先生方の協力のもと、算数デジタル教科書クメール語版の翻訳精度向上に取り組んでいる。 カンボジア教育・青少年・スポーツ省による試験的導入と実践研究について働きかけつつ、同国の学習文化や環境について調査を進め、質の高いデジタル教科書の普及拡大を目指す。

⑱	株式会社タオ	ICT 知育教材を用いた日本式 幼児教育の海外展開 【オーストラリア】	オーストラリアの認可幼稚園と連携し、日本にルーツを持つ子どもたちを対象に、日本語による ICT 知育教材を活用した日本式幼児教育を実践する。本取組からのフィードバックを反映し、教材とカリキュラムを改善する。将来的には英語版を開発し、日本にルーツを持たない子どもたちへの展開を目指す。
⑲	Pestalozzi Technology 株式会社	初等中等教育における体力テスト web アプリの導入及び疾病予防の実現に向けた分析 【フィリピン】	フィリピンの学校において、体力テスト集計 web アプリ「ALPHA」を活用した日本式体力テスト及び生活習慣アンケートを実施することで、現地の児童生徒や教員が運動・健康について学習する機会を作る。また、児童生徒の体力の現状及び生活習慣に対する意識を調査し、将来の疾病予防に向けた施策の提案を行う。その上で、新たな協力先を探し、フィリピン国内での体力テスト活用の展開拡大を目指す。
⑳	ヤマハ株式会社	フィリピン共和国初等教育への日本型音楽教育導入事業 【フィリピン】	フィリピンで 2024 年から段階的に導入されている新国定カリキュラムでは、21 世紀型スキルの習得を目指している。他方、科学・社会科・数学分野の学力向上が優先され、音楽教科は小学校第 1-3 学年で他教科と統合・縮小され、同カリキュラムが目指す 21 世紀型の総合的な人間力に繋がる学びが不足しかねない。本事業では楽器の活用を含めた日本型音楽教育の導入を通じ、21 世紀型スキルの習得に寄与する。
㉑	ライフイズテック株式会社	ガーナにおけるデジタル教材の展開による中高生の創造力と問題解決能力の育成 【ガーナ】	自社開発のデジタル教材は、オンラインで学習が完結し、教師の専門性に依存せず、生徒が自分のペースで取り組める点が特徴である。この教材を、ガーナの教員・生徒に適した形で再構成・調整して展開し、同国の中高生に創造力と課題解決力を育む学びを提供する。
㉒	一般社団法人 namstrops	正解のない課題に創造的に向き合う『SOUSAKU-DANCE CAMP』を通じた日本型教育「創作ダンス」のローカライズ 【韓国・中国・ルーマニア・リトアニア・エストニア】	対話的・非言語的な身体表現に関心の高い国々と連携し、創造性や共感力など非認知能力を育む日本型教育「創作ダンス (SOUSAKU-DANCE)」のローカライズに取り組む。また、その成果を日本にフィードバックする。芸術・教育機関との国際的ネットワークを通じ、双方向的な実践交流の場を構築しつつ、各国の文化や教育的背景に根ざした創作ダンスの在り方を共に探究・開発する。